

課題・指定図書の制限について

2025年度の課題図書(感想文)・指定図書(感想画)貸出しています。できるだけ多くの児童生徒が利用できるよう、以下の決まりがありますのでご協力をお願いします。

- 期間:7月1日～9月30日まで
- 貸出冊数:課題図書・指定図書、各1冊
- 貸出期間:1週間
- 予約受付:課題図書・指定図書、各1冊

『世界の絵本読み聞かせ会』 外国の言葉を体験してみよう!!

- 日時:8月15日(金)11:00～12:00
- 英語・韓国語での読み聞かせ
- 場所:町立図書館絵本コーナー
- 対象:外国語に興味のある方

※それぞれの言語で読んだ後、日本語での読み聞かせ、という風にすすめていきます。
☆町立図書館カウンター、もしくは電話でも受付しています。ぜひご参加ください。

ホームページは
こちらから



いつでも
どこでも読める
電子図書館



申し込みは
こちらから



図書館だより

問 町立図書館 ☎889-6400

開館時間/10:00～19:00(土日17:00まで)
休 館 日/毎週火曜日、第4木曜日、祝日



8月 受入予定図書 都合により受け入れが遅れる場合があります
(詳しくは図書館まで)

- ★感動のどうぶつ物語DX キミとの奇跡/春風はな
- ★こども絵本エルライン1 乗り物ずかん/小賀野実
- ★棺桶も花もいらぬ/朝倉かすみ
- ★終わりなき対話 やさしさを教えてほしい/谷川俊太郎・中島みゆき
- ★タネまく動物/小池伸介
- ★図解でわかる生活保護/鈴木忠義
- ★独断と偏見/二宮和成
- ★ティランジア エアプランツ栽培図鑑/藤川史雄

学校応援隊 はえばる

ボランティアに協力いただける方は、ぜひお電話ください。

問 中央公民館 ☎889-0568

戦後80年 わしていん、わしららん～平和を願い 語り継ぐ～

6月は疎開や戦争体験者、対馬丸記念館の学芸員、南風原平和ガイドの会、平和朗読・首里のみなさん、文化センター学芸員を講師に招き、学年に応じた平和学習をしました。戦争の悲惨さや命の尊さを学び、平和について考える機会となりました。金城さんの講話を聞いた児童から「これからは食べ物を大切に、家族や友だちと仲よくすごしていきたいです」と感想がありました。

南風原小学校 一般疎開講話
あかみね まつえい
赤嶺 松榮さん



「お友だちと仲良く。話し合いをもって解決していくことが大切です」

津嘉山小学校 学童疎開講話
きんじょう しずこ
金城 シズ子さん



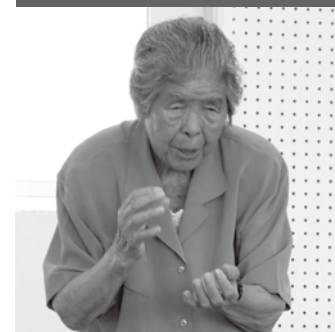
「一番年上で皆の世話をし、勉強したくても出来なかったから、皆さんは勉強も遊びも頑張ってください」

翔南小学校 体験者講話
おおしろ としお
大城 敏雄さん



「二度と戦争の犠牲にならないように心から平和を求めて他国と親しく友好を保ちながら、明るく頑張ってください」

北丘小学校 体験者講話
おおしろ すみこ
大城 スミ子さん



「親の言うこともちゃんときいて、好き嫌いなんで食べてね。勉強も頑張って二度と戦争が起きないようにしようね」

文化の泉 宝物 No.67 問 文化センター ☎889-7399

終戦80年特集⑥ 収容所からムラへ

1945年12月に現在の与那原町大見武につくられた収容所などでの生活を経て、1946年7月以降、3回に分けて南風原の人々は生まれ育った集落に帰ることができました。沖縄戦が始まった時期から、およそ1年以上の期間が経過していました。しかし、やっと帰ることができた各集落は戦争で焼け野原になっており、ほぼすべての家屋が焼失していました。神里の方は「神里に戻った時、焦土と化した字内を見渡した。神里はこんなに小さかったのかと錯覚するほど見渡す限り焼け野原であった。瞬時に戦時の記憶が蘇り、しばし呆然とたっていた」と証言しています。

そこで人々は新たな家を建てる必要がありました。材料が不足していましたが、そのため、米軍から材料が支給されるのを待つだけでなく、集落の周囲にある壕へ入り、壕を支える柱や板を持ち出し、仮小屋を建てました。喜屋武の方によると、黄金森の陸軍病院の壕にも入り、ベッドの上の白骨化した遺体もどかして、使える材料を取ってきたとのこと。

また、いたるところに残されている戦死者の遺骨収集も進められました。町内各地で収集された遺骨は、一時現在の慰霊祈和の塔周辺にまとめ



▲南風原村役所
(現:南風原小学校敷地内に建設)

られ、後に村が建てた納骨堂に納められました。そして、那覇市織名町の戦没者中央納骨所に移された後、最終的に国立戦没者墓苑に遺骨は納められています。

1946年10月12日には、大見武にあった南風原村役所が現在の南風原小学校の敷地内に移動し、本格的な南風原村の戦後復興が始まります。この日は「南風原町民平和の日」と制定されています。

ただし、この時点で九州へと疎開をした児童たちの中にはまだ沖縄に帰ってきていない者もいました。疎開した児童の多くは、1946年の10月から11月にかけて帰ってきました。児童らは2年以上、遠い九州で家族の元を離れて暮らすことを強いられました。そして、南風原へ帰ってきて初めて大切な家族の生死について知るのでした。(保久盛)

はえばる エコセンターだより

夏休みの自由研究にどうぞ

はえばるエコセンターでは自由研究や夏休みの思い出作りに使えるエコなグッズを無料で貸し出ししています。
簡単なテキストもコピーできますのでぜひご利用ください。※貸出しは町民または町内の団体のみといたします。

- ・ソーラー
クッカーセット
- ・紙すき道具
- ・さきおりセット
など

黄金森の観察会

黄金森を散策し、森に住む生き物を探します。虫の研究家の解説がありますので夏休みの自由研究にもおすすめです。
【講師】石神安弘氏(Natural Box株式会社)
【日時】8月13日(水)9:30～11:30 【場所】中央公民館 【料金】100円 【定員】20人
※スニーカーで参加してください。サンダル、ぞうりでは参加できません。水筒を持参してください。生物の持ち帰りはできません。



干潟の観察会

干潟やマングローブに住む生き物を探し観察をします。【講師】池村浩明氏(漫湖水鳥湿地センター)
【日時】8月21日(木)9:30集合～11:30
【場所】漫湖水鳥湿地センター
【料金】100円(保険料込み)
【対象】南風原町民優先 【定員】20人

持ち物 水筒
・スニーカーで参加すること。
・小学3年生以下は保護者同伴。

川の観察会

川に住む生き物を探し観察をします。小学3年生以下は親子同伴でお願いします。
【講師】嶋津信彦氏(しまず外来魚研究所)
石神安弘氏(Natural Box株式会社)
【日時】8月19日(火)9:30～11:30
【場所】国場川(イエローハットの裏手) 【料金】100円 【定員】20人



(同)スターサンクス保険事務所



～未来をつなぐ地域の総合保険代理店～

生命保険☆損害保険
見直し! 相談! お見積り!
お気軽にお問い合わせ下さい!

南風原町照屋368サウザン1F
TEL098-894-6346
代表 金城 裕子



津嘉山自動車学校

サンエーつかざんシティーより八重瀬町向け 200m
〒901-1117 南風原町字津嘉山 593-1
TEL.889-5542 ☎ 0120-489052

契約企業 入園児募集中

0～2歳児預り
※つかざん集金
5歳児預り可

保育時間(月～日)
7:30～20:30

契約企業とは...
当社と提携契約を結んだ企業様の事です。
契約した企業のお子さんを優先的に預かります。

保育理念
①元気で明るく、生きる力をもつ子ども
②生命の尊しをもつ思いやりのある子ども
③好奇心をもち、自立的に考える子ども

【あらい保育園施設のご案内】
じつやく園・おおひら園
ブラザハウス園・つかざん園

連携契約から
入園の流れ

企業様から
提携のお申込み

連携契約締結
(登録料1万円/年)

従業員への
周知

保護者から
入園のお申込み

お問合せ先 ☎(098)996-2235
営業時間 9:00～18:00(土・日・祝日休み)

入園エントリー
フォーム ▶▶▶

“生前贈与の活用” 八幡税務会計事務所

税理士・行政書士 八幡 智香子

那覇市安謝1丁目3番10号 電話(098)869-8131